



浮世絵

最強列伝

サンタフェ リー★ダークス コレクション

Popular Impressions: Japanese Prints from the Lee E. Dirks Collection

2018
4月28日^土 ▶ 5月27日^日
山口県立萩美術館・浦上記念館

会期中展示替えがあります
前期 4月28日^土～5月13日^日
後期 5月15日^火～5月27日^日
休館日 5月14日^月
開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)
☆は19:00まで開館 (入場は18:30まで)

観覧料
一般 ▶ 1,000(800)円、70歳以上の方・学生 ▶ 800(600)円
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。
※身体障害者手帳、療育手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者1名は無料。
※前売券はローソンチケット(Lコード61634)、セブンチケットでお求めになれます。

展覧会情報サイト <http://www.nikkei-events.jp/art/ukiyo>



浮世絵の神髄



主催 リー・ダークス展実行委員会
(山口県立萩美術館・浦上記念館、毎日新聞社、tys テレビ山口)、
日本経済新聞社
後援 米国大使館、山口県教育委員会、萩市
協力 日本航空
特別協力 エフエム山口

[上段左から]
東洲斎写楽「初代大谷徳次の奴袖助」大判錦絵 寛政6年(1794)
春好斎北洲「三代目中村歌右衛門の加藤正清」大判錦絵 文政3年(1820)
勝川春章「坂東三津五郎」間判錦絵 安永9年～天明元年(1780～81)頃
喜多川歌麿「歌撰恋之部 物思恋」大判錦絵 寛政5～6年(1793～94)頃
歌川国政「二代目中村仲蔵の松王丸」大判錦絵 寛政8年(1796)
三代歌川豊国(歌川国貞)「市川海老蔵 武蔵坊弁慶 寿海老人白猿」大判錦絵 万延元年(1860)
歌川豊国「役者舞台之姿絵 あかしや」大判錦絵 寛政8年(1796)
いずれも部分 すべてリー・ダークスコレクション © Lee E. Dirks Collection

山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



18歳以下
無料



浮世絵 最強列伝

サンタフェ リー・ダークス コレクション

Popular Impressions: Japanese Prints from the Lee E. Dirks Collection

リー・ダークス氏(米国、1935年生まれ)の浮世絵コレクションをまとめてご紹介する、はじめての展覧会です。米国の大手新聞社で記者として活躍し、その後は同業界で企業経営に携わってきたダークス氏。20代の頃、米空軍大尉として日本に駐留したことをきっかけに日本美術に関心を持ち、後に、とりわけ感銘を受けたという浮世絵版画の収集をはじめます。

情熱と愛情を注いで育て上げられたリー・ダークスコレクションは、誰もが知る名品あり、浮世絵ファンを唸らせる珍しい名品あり、まさに「最強」のメンバー揃いです。またその中には、摺った当初の美しい色彩を残した作品も多く含まれ、優れたコレクションと評価されています。

コレクションが網羅する、浮世絵版画の初期から幕末までの代表的な絵師による作品で、見ごたえたっぷりの浮世絵の世界をお楽しみください。



1



2



3



5

記念講演会

イベントのご案内

「リー・ダークス浮世絵コレクション展のみどころ —風景画を中心に—

講師 ▶ 大久保純一氏(国立歴史民俗博物館研究部 教授)

日時 ▶ 4月28日(土) 13:30 ~ 15:00(開場13:00)

会場 ▶ 本館講座室(84席) ※聴講無料・申込不要

ワークショップ

緑茶を知って、美味しく楽しむ。

①時間目 「美味しい緑茶、キホンのキ」

②時間目 「緑茶は、紅茶の代わり!? アメリカでは、2度目の緑茶ブームが!」

緑茶を飲みながら、楽しく学びます。

講師 ▶ 吉光虹太氏(日本茶専門店八十八店主、日本茶インストラクター)

日時 ▶ 5月2日(水) 14:00 ~ 16:00 会場 ▶ 陶芸館多目的室

対象 ▶ 小学生以上(ただし小学生の方は保護者同伴をお願いします)

参加費 ▶ 500円(要観覧券、当日分でなくても可) 定員 ▶ 16名

広がる「紙」の世界。

身近にありながら、意外と知らない「紙」が主役のワークショップ。日本と西洋の紙の違いから生まれる表現の違いについて、墨流しとマーブリングを例にレクチャーで学びます。最後は、それぞれの技法のデモンストレーション&墨流しとマーブリングの技法を使って装飾紙作りを体験!!

講師 ▶ 小高良作氏(手漉和紙染色造形作家)

日時 ▶ 5月12日(土) 14:00 ~ 16:00 会場 ▶ 陶芸館多目的室

対象 ▶ 小学生以上(ただし小学生の方は保護者同伴をお願いします)

参加費 ▶ 2,000円(観覧券が付きま) 定員 ▶ 10名

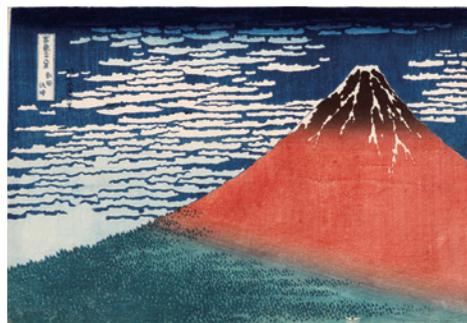
事前申込が必要です。電話(0838-24-2400)にて以下をお伝えください。

- ご希望のワークショップ名
- 参加希望者の氏名・年齢
- 代表者の住所および日中に連絡がとれる電話番号

ギャラリー・ツアー

日時 ▶ 毎週日曜 11:00 ~ 12:00 ※要観覧券・申込不要

- 葛飾北斎 「富士三十六景 神奈川沖浪裏」 横大判錦絵 天保2年(1831)頃
- 菱川師宣「衝立のかけ」 横大判墨摺筆彩 延宝後期~天和期(1679~1784)頃
- 鈴木春信「お百度参り」 中判錦絵 天明2年(1765)
- 葛飾北斎 「風流なくてなぐせ 遠眼鏡」 大判錦絵 享和年間(1801~1804)
- 歌川広重 「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」 大判錦絵 安政4年(1857)
- 葛飾北斎 「富士三十六景 凱風快晴」 横大判錦絵 天保2年(1831)頃
- 歌川広重 「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」 横大判錦絵 天保7年(1836)頃



6



7

作品はすべて
リー・ダークスコレクション
© Lee E. Dirks Collection

交通アクセス

【JR新山口駅(新幹線口)から、防長バスまたはJRバスをご利用の場合】

- 直行バス(スーパーはぎ号(約60分)で萩・明倫センター(終点)下車、徒歩約5分。
- 防長バス(約90分)で萩バスセンター下車、徒歩約12分。

【山口宇部空港または萩・石見空港から、乗合タクシーをご利用の場合】

- 萩近鉄タクシーで、約70~80分(利用前日までに要予約、TEL.0120-121-780)。

【JR山陰本線をご利用の場合】

- JR玉江駅下車、徒歩約20分。
- JR東萩駅下車、萩循環まあるバス(東回り)で約30分。
- JR萩駅下車、萩循環まあるバス(西回り)で約30分。

【自動車をご利用の場合】

- 中国自動車道「美祿東JCT」経由で、小郡郡道路「絵堂IC」から約20分。
- 山陰自動車道「三見IC」から約10分(R191沿い)。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM